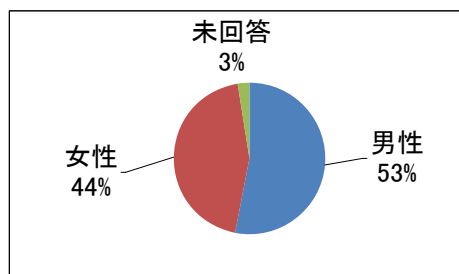


東日本大震災で発生した災害廃棄物の広域処理 タウンミーティング アンケート集計結果

※タウンミーティング参加者は予定(500名)を大幅に超える人数であり、参加者全員にアンケートを配布できなかったため、当該集計結果は参考データとする。

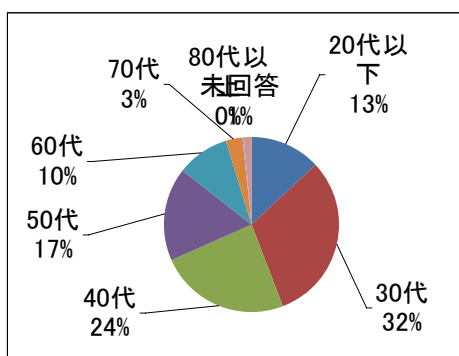
(1) 性別

男性	242
女性	202
未回答	12
合計	456



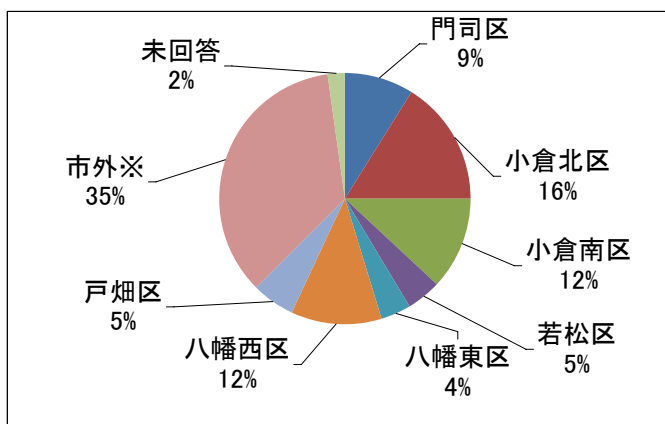
(2) 年齢

20代以下	60
30代	141
40代	111
50代	78
60代	45
70代	14
80代以上	1
未回答	6
合計	456



(3) お住まい

門司区	41
小倉北区	73
小倉南区	54
若松区	21
八幡東区	18
八幡西区	53
戸畑区	25
市外※	161
未回答	10
合計	456



※市外の内訳

赤村(2)
大野城市(2)
大牟田市(2)
岡垣町(1)
遠賀郡(1)
糟屋郡(1)
杵築市(1)
古賀市(1)
新宮町(1)
田川市(3)
筑紫野市(2)

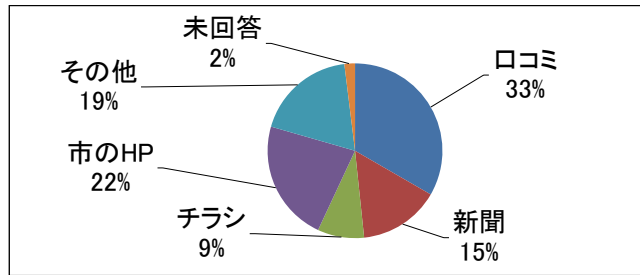
築上郡(1)
筑豊地区(1)
中間市(4)
直方市(4)
福岡市(37)
豊前市(1)
水巻町(1)
京都郡(1)
宮若市(2)
宗像市(4)
大川市(1)

大分県大分市(4)
大分県中津市(1)
大分県日田市(3)
熊本県(11)
熊本県阿蘇郡(1)
熊本県天草市(3)
熊本県荒尾市(1)
熊本県熊本市(12)
熊本県山鹿市(1)
佐賀県(3)
広島県広島市(1)

宮崎県(3)
宮崎県日向市(1)
山口県(8)
山口県宇部市(3)
山口県下関市(8)
山口県周南市(6)
山口県光市(2)
山口県山口市(5)

(4) 今回のタウンミーティングを何でお知りになりましたか？（複数回答）

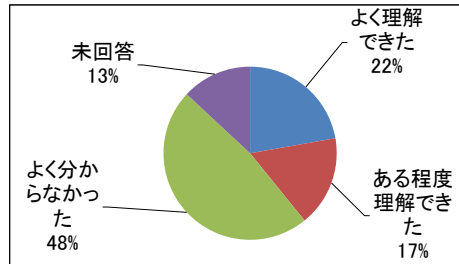
口コミ	176
新聞	80
チラシ	45
市のHP	119
その他	98
未回答	11
合計	529



(5) 講演内容について

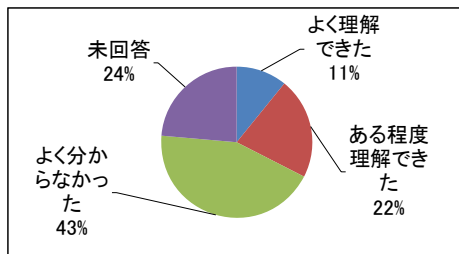
① 北橋市長の基調講演

よく理解できた	101
ある程度理解できた	77
よく分からなかった	219
未回答	59
合計	456



② 来場者との意見交換

よく理解できた	49
ある程度理解できた	99
よく分からなかった	200
未回答	108
合計	456



(自由記入テーマ)

本市では、現在、東日本大震災で発生した宮城県の災害廃棄物について、広域処理の協力要請を受け、受入の検討を行っているところです。今後の検討に関する本市へのご要望やご意見、ご質問があればご記入ください。（総数：395件）

- 絶対反対。未来の命を守ってあげたいです。北九州市には不安がいっぱいです。他県への告知が全く足りていません。
- 安全性ありきの意見交換会では意味がない。近隣自治体への一切の説明がなく試験焼却をされて本焼却を検討することに強い不安を感じる。先に試験焼却をした島田市では焼却場周辺の小学校土壌で高い放射線濃度が測定された。そのため、静岡県のお茶は輸出先のフランスで全量検査が必要になった。福岡県はあまおう等海外に農産物を輸出しており、たけのこ、びなしめじエノキダケなどのセシウムの吸収率の高い食品はいずれも全国3位以内である。このままでは、福岡の農産物の全量検査が必要になる。近隣自治体への食の安全性について説明を求め。
- 災害廃棄物の中には、一般廃棄物、医療廃棄物、産業廃棄物、核廃棄物が全部混ざっている。きちんと各々を分けて処理して欲しい。木くずには必ず放射能が含まれているはず。それを確認してください。
- 日明焼却場の横には北九州中央市場。怖くて北九州市や福岡の野菜は買えなくなるのではと不安。微量の放射線も怖く目に見えないのでこの混乱の中で本焼却はありえない。宮崎からチェックします。
- 絶対反対！地球を守れ！
- 会の進行に疑問がある。質問に対しての納得のいく答えを得ることができない。一方的。数値よりもがれき受入が支援になるのか、現地の多くの人の立場に立って見直してほしい。子どもの将来、環境を視野に入れてご検討をお願いします。
- 放射線以外に検討したリスクは？市内外から反響があるが、北九州市に決定権がある理由は？
- 出来レースのミーティングなら意味ない。反省して。特に市長。

- 時間が足りない形だけに見える。本気で市民と対話したいなら延長か最初から長時間取るべき。「受け入れたい、安全だ」を一方向的に押し付けられた感じ。放射能に汚染されたガレキを焼却することは絶対にやってはいけないと世界中の科学者が言っている。ガレキを燃やさず埋めてガレキを活かす「森の長城プロジェクト」に賛成。遺品もガレキに混ざっているし、埋めて森を作ることによって、メモリアルパークになる。津波対策に役立てることが被災者にとっても幸せだと思う。市の利権のためにガレキを奪うことは絶対にしてはいけない。
- 予定調和
- 市長の見解に反対。市側の話はおかしい。線量は実際上がった。断固反対。
- 岩手出身ですが、ガレキ処理の要望の声を聞かない。危険性も検証すべき。被災者を受け入れたり、支援物資を送ることで支援すべきでは？
- 疑問点が多々あり、浅い内容のレジメ。公正さを欠いている。市民、近隣市民、近隣市の市政、被災地の意向を確認して欲しい。
- 危険性の質問に対して「説明」との回答。なぜ、「調査・検討」ではないのか？どんな危険があっても受入を強行すると返事しているのと同じ。
- 子どもたちの事を考えて再検討して欲しい。拡げない、燃やさないがとても大切。
- こんな話し合いだけで決めないで。放射能の危険性を分かっているのに分からないふりをして「安全」という意見をふりまいて受け入れるのは本当におかしい。最悪の状況を考えて行動して欲しい。
- 安全性の確認ができた。ぜひ受入を進めてほしい。
- 納得できない事ばかり。一人の質問に対して専門家はちゃんと答えるべき。答えになっていない。受入撤回を強く望む。たとえ微量でも放射性物質を九州に持ち込まないで。関東から避難移住しているものより。
- 受入賛成
- 全く市民の質問に答えず残念。第2回に期待します。
- 質問に全然答えてない。子どもたちのために反対！
- 反対！安全性を信用できない。危険という学者もいるのに安全の一点張りの行政。真の結果は数年後にでる。それでは遅い。
- 焼却ありきで進めないで。ちゃんと質問に答えて。
- 石巻市で1500 t を処理出来るのに、多額の税金を使って4 t を処理することに納得がいけない。全体のマナーが悪いのは残念。司会者はもっときっぱりとした態度で対応してほしい。
- ガレキ受入絶対反対！北九州市を汚染させないで。
- ガレキ受入絶対反対！
- 市民の意見を聞かないミーティング。納得できない。もう一度開催して欲しい。
- 市長の話は感情に訴えるだけで安全性への説明不足。ガレキを九州に運ぶコストの説明が無い。意見交換は進行が不十分。質問に答えていない。この会だけでは説明責任は果たせていない。
- 受入に関しては、検討しなおす必要がある。
- これだけの不安、不満があれば燃やせない。住民の意見は反対です。戻れなくなる前に止めよう。もっとよい策があるはず。反対！
- ただ大丈夫というだけの市長の説明は理解できない。
- 識者も市側も安全ありき。市民の声に耳を傾けて欲しい。説明も対話も足りない。改めて開催して欲しい。
- 子どもの未来に誰が責任を取ってくれますか？一方向的すぎて理解不能。
- 質問のすりかえ。いい加減なミーティングで信用できない。すでに健康被害は出ています。
- ミーティングとは名ばかりで一方向的な意見ばかり。何も答えてない。御用学者ではなく、いろいろな意見を持った専門家を呼んでほしい。
- まともに質問に答えていない。開催の意味がない。
- ガレキ処理をやめて！利権のために北九州市を汚さないで！

- 線量での扱いではつかみにれません。チェルノブイリ事故を反映させた基準ではすでにとても高い。
- 市民、企業、行政と話して環境問題をきちんと解決するのが北九州市のポリシーだったはずでは？海際で燃やし、山口県へもかかわる問題。
- 健康被害が出たら行政が責任を取るという話ですが、市長はどのような方法で責任をとるつもりですか？説明は理解できますが、全て間違っている。
- 来場者のマナーの悪さ、論理性のなさにはあきれた。市長を応援します。
- 危険性がないと言うが、九州に持ち込むべきではない。結果が出てからでは遅い。別の形で復興支援を！
- 説明会はもっと時間を長くとり、しっかり話ができるようにしてほしい。
- 結局市主体なので話にならなかった。
- 将来が不安でたまりません。子どもや孫の世代に健康被害が出ない保証は？絶対という言葉が不可能なら広域処理はしないで欲しい。
- 内部被ばくと外部被ばくを混同している。質問に答えてない。
- 受入処理を進めてほしい。市民は多くの方が理解できていると思う。職員の皆様がんばってください。
- 安全神話は崩れたのでは？市民の不安を置き去りにして「安全」と言わないで。
- 今日の議論では受け入れ決定は難しい。市民が納得するまでミーティングが必要。
- ウソツキ！
- 多数決で決めましょう。
- 絶対反対！
- ガレキを最初に引き受けた市長に敬意を！
- とにかく日本一不誠実 北九州市
- これは何？楽しい茶番でした。
- 受入賛成。空間放射線量も変動していないようですし、市民をだましても何もメリットがない。
- 反対です。
- 安全なら受け入れるべき。
- 放射線の心配がないことが分かりました。どんどんガレキ処理を！
- 問題が無ければ処理しても良い。
- 反対派の態度がいようである。どれだけ北九州市民がいるのか疑う。本市として責任をもって処理して欲しい。
- 市民の事を少しは考えなさい。
- 反対の人たちは感情論が過ぎる。
- 近くで処理するのが一番なのに、なぜお金を使って処分するのか？
- ガレキ反対！
- ガレキ反対！
- 非常にヒステリックで異常だと思った。
- 病気になったら誰が責任を持つのか？一切ガレキから手を引いた方がいい。
- 質問者の意見が固まっており議論できる内容ではない。暴力的な発言が多く不愉快だった。心を強く持って受入して欲しい。
- 意見が一方向的に判断されいます。反対派の有識者も取り入れて判断してほしい。周辺地域からの意見は受け入れられないのか？
- 安全性の証明ができない以上受け入れるべきではない。その議論ができないならなぜ開催したのですか？本当に安全なら市民全体を納得させてほしい。第二回を希望します。
- 市側の話が一方的すぎる。
- 絶対反対

- 市民の意見を聞く気が全くないと感じた「安全だ」という意見を市民に押し付けている。公平で対等な話し合いの場を設けて、時間をかけて決断して欲しい。
- 質問に対する明確な答えがなくて、うやむやにされた気がする。なおさら不信感がつものった。大切なことと思うので、時間を延長して欲しい。
- 早く処理を！絆を大切に。規制値は東京並でよかったと思う。席は指定席にすること。荷物を置いているところは反対派であった。
- 風評被害対策を明示し、反対意見の人を説得して欲しい。
- 安全なら北九州市以外でやるべき。
- 反対。焼却にだまされるな。
- 集まった人たちの意見を聞く気が無いのでは？もっと時間を取るべき。必ず2回目を開催して欲しい。
- 空も海もつながっています。北九州市だけの判断ではダメ！ガレキ受入には反対。安全かどうか分からないものは受け入れてはダメ。
- 安全のゴリ押しでミーティングになってない。ガレキ処理やめてください。
- 意見交換になっていない。市長はきちんと説明を！
- 誠実さを感じなかったし、全く納得できなかった。絶対反対！
- ガレキを燃やすな！
- 安全を信じていないからこれからも反対の声をあげる。
- 質問にきちんと答えてない。あくまでも自分のデータが正しいという姿勢では対話でない。市民の声に耳を傾けて！
- 市側の受け答えは新たな意見は無かった。ミーティングに来た市民の意見は聞かないという発言は市長の失言です。受入は反対！
- 受入ありきのミーティングだった。ガレキは受け入れないで！
- 市民との対話ができている、最低のミーティング。市長は辞職すべき。産業医大の医者はヒドイ！
- 万が一の時、市はどう対処？
- 検討委員会に反対派も入れて、安全かどうかのデータを全て市民に公開したらよい。住民投票をして欲しい。
- 説明会＝アリバイ作りとしか思えない。一方的すぎる。安全は分かったが、万が一の時の責任を明示して。
- 現地で処理して、地元の雇用につなげてほしい。広域処理だけが支援とは思えない。
- PCB処理と同じように情報を正しく出し、モニタリングをしっかりと行うことで、積極的に協力して欲しい。
- 受入時は、毎回測定を実施して欲しい。風評被害をなくすためにも必要です。
- 話し合いはムダ
- 受入賛成。反対意見に負けず進めてください。
- 説明不足。
- 安全を期待してきたが、よけい不安になった。
- 市発表の数値では納得がいかない。マスコミ立ち合いで市側と市民がアトランダムに計測する機会を持って欲しい。
- 質問にきちんと答えてない。再度ミーティングを！命と健康を守るためガレキを受け入れないで。
- こんなめっちゃくちゃな進め方は放射能以前に子どもの見本にならない。
- 説明不足。もう一度聞いてください。
- しっかりと市や国が調べ対応して欲しい。安全レベルの世界と日本の差をなくして欲しい。
- インターネットだけで情報を流さないで！市民全体に伝わっていない。
- 十分な説明を。なぜ市民の声を聞かないのですか？

- 広域処理やめて。今から生まれる子どものためにも。
- 広域処理やめて。
- とにかく受入反対！
- 安全が確実でないから反対。ガレキは別の方法で処理すべき。
- 市民の中で不安が増し、不満がつのった。あやふやな回答も多かった。このまま進行するのが恐ろしい。
- 精神的被害は風評では無いです。
- 受入賛成。市民は冷たい人ばかりではないです。
- 100%安全確保されない限り反対。
- 海と山を本当に守りたいなら原発をとめてください。
- 第三者機関での分析を増やし安全確保をお願いします。
- もっとテレビや新聞で石巻のガレキ映像を流す工夫を！市長には頑張って欲しい。
- うるさい。討議の場ではない。環境の者ですが、運び込む入口の濃度だけは確実にお願いします。
- 判断は難しいが、しっかり市民に姿勢を伝えて動くことだと思う。私は賛成。
- 日本人として賛同すべき。市長の英断を評価します。推進して。
- 会場内には「市民」を優先して入れて欲しい。質問者のレベルが低すぎて参考にならない。
- 東日本の復興のために。
- ガレキ受入は危険だと今日のミーティングで改めて感じた。止めてください。
- 市長として孫の代まで責任を取れるのか？行政責任の重さを痛感して欲しい。
- もう少し落ち着いた議論を！被災地のことを考えてほしい。
- 早急に受け入れて。頑張ってください。受入絶対賛成。市長がんばって。
- 反対ありの人の集まりの感じがした。
- 子どもたちに明るい未来を。
- 反対派との話し合いは時間の無駄のような気がします。
- 東北のために受け入れるべき。
- 市長の一方的な説明で質疑が無かった。周囲から「納得させないまま進行している」との声が。
- 反対する人の意味が不明。市外の人にじゃまされたくない。早く決断すべし。
- 子どもたちを守れますか？食の安全は？そうじゃなかったら人殺しですよ！
- 質問にきちんとむきあう姿勢が感じられない。相手は市民です。納得するまで本焼却はやめてください。
- ガレキ受入今すぐやめろ！
- 山口県にも説明に来てください。
- 市関係のご意見が弱かった。
- まだまだ話し合いが必要です。
- 絶対反対。微量で危険なものを割合でごまかしている。必ず実害が出る。
- 納得できる識者からの回答が無かった。線量測定はだれがどうやってするのか？責任の所在を！
- 検討会の時間が全く足りない。
- ガレキ受入は絶対反対。安全は一方的な説明のみ。人の話を聞いて。
- 反対です。
- 早期の受け入れ表明に向けて頑張って。
- 市長の講演は長すぎ。もっと冷静な意見交換であって欲しい。市長のfacebookはやめるべき。
- 受入基準をきちんと守って。きちんとした測定を！

- やり方を変えてまた開催した方がいい。処理には賛同。
- 判断基準が甘い。
- 反対派の声や拍手が大きくて冷静な交換会にならなかったと感じる。
- まだ間に合います。止めてください。
- 科学的にも人道的にもガレキ焼却は間違っている。話の内容は分かるが、情報が古い上にいい加減。
- 山口県の見聞も聞いて欲しい。
- 全く理解できなかった。ミーティングではない。
- ひどすぎる。全く民意を聞く気なし。市長リコール
- バグフィルタにたまった放射性物質はどうするのですか？
- 金儲けの規範もあるが、説明がない。
- 安全であれば、北九州市まで運ばなくても近隣の県で処理できるのでは？
- ガレキ受入絶対反対。きれいな土地を残して。
- これで判断できるとは思えない。次の選挙では絶対に市長に入れない。
- 決定事項を報告しただけ？このまま話が進むのが怖い。
- 危険なので反対。
- 九州で初めて受け入れる事の意味を理解して欲しい。
- ガレキ反対！
- 日明小学校の子どもがいきなり6人鼻血が出た。
- 全く答えになってないので余計に不安になった。防潮林を作るのにガレキは足りないのに・・・。
- どうしても焼却したい理由がわかりません。説明になってない。反対。
- 質問に対して答えが無いものが多かった。全く納得できない。
- 何のためのミーティング？誰も納得してない。絶対にやめてほしい。
- 受入反対。危険性がよく分かりました。
- うるさくて話にならなかった。
- 処理場近くの住宅地でも測定して欲しい。
- 話にならない。分からないが多い。
- 公正な話し合いとは思えない。
- ガレキ焼却はどこでもやってはだめ。
- 民主主義の場所なら燃やしてはいけないという結論が出ている。
- 反対！
- 受入絶対反対。他の方法があります。考えて。
- 子どもの内部被ばくが心配。市民を不安にさせないで。
- 受入反対。九州を汚染しないで。
- 受け入れるべきではない。今後の展開を早く広報すべき。
- 冷静に議論できる場が必要。パネリストに対する罵声が激しく聞きづらかった。
- リスクについても市民に説明を。
- 反対派に負けるな。市民は信じている。
- 積極的に受け入れ、被災地の復興に役立てて。
- 新しく分かったこともあった。不安を取り除く努力を！
- 年4万tは多すぎる。最大量は？輸送は？

- 岡崎さん2000m/svが安全である根拠を示してください。全く安心できる説明は聞けなかった。
- 反対派のマナーの悪さが困る。話がきちんと聞こえない。
- 一方的。
- 3回くらいミーティングをした方がいいと思う。
- 科学的な知見で説明できないと思った。
- がんばってください。日本が復興に協力的になりますように！
- 反対派の怒号を許してはいけない。
- 反対の方の意見が多く、一般の方の意見を反映できているのか？私の周りには被災者を助けるために市もその一躍を担うことができ良かったと考えている人が多い。
- このようなミーティングでは一部の意見しか聞けないので、各自治連合会での説明会を。市民の意見を集約して判断を。
- 質問に答えてほしい。市民の話を聞いて。ガレキ受付は不安。日本は世界にどう思われているのか調べて
- 生物濃縮があるかないか＞動物、魚類などに吸収された場合どこに集まるか？
煙道内の放射能測定をお願いします。
- 反対派の人がうるさかった。この会に参加している人は自分で調べて考えています。
市長が賛成派と思っている人は無関心なだけ。
- よく分からない。安全と言っていることが市民に伝わらない。
- 第三者での試験分析を増加させ、安全の確認強化を！
- 会場で発言するのは反対派が大半。賛成派はほとんど声を出さない。行政は声なき声を聞いて、
勇気をもって決断して欲しい。
- 小倉南区での説明会の予定がない。風評被害は起きないと思う。今後起きるのは実害である。
誰が責任を取るのか？広域処理には反対。
- ガレキ受入は反対。放射能は低レベルでもリスクがある。市の有識者は賛成派ばかり。
公平性の見地からもおかしい。やらせ！
- 質問に対する答えの反論のやり取りがでず、お互い言いつばなし。ミーティングは行政のポーズ？
- 今後のミーティングはもう少し人数を減らしてほしい。ミーティングは1回につき1日以上をかけるべき。
- 全国の市町村から公平に負担することが正義。市だけが特例的に負担してはいけない。
全国市長会議で公平負担を強く主張して欲しい。
- ガレキ受入賛成。早く東北の方が安心して暮らせることを祈っています。
- ガレキ処理の決断はすばらしい。西日本の先頭を切ってがんばっていただきたい。一部の反対派の意見は
全く根拠がない。環境モデル都市のお手本になって。日本人として東北を助けましょう。
- p38土壤の面積あたりの濃度はしないの実測値として理解しやすい。市内の事をよその市の人から
言われたくない。遠賀のゴミはどこで処理しているのか？処分場は？
- 全く納得できない。自然放射能と人口放射能の違いを教えて欲しい。本焼却が始まったらどうなるのか？
北九州市を汚染させる必要があるのか？他に支援の方法は？安全な環境と食材を守ることが支援では？
- 市長にメールをしている。この声はどうなっていますか？整理していることを教えて欲しい。
- 受入反対。健康より金が大事？最低の市長。放射能を浴びた魚や野菜をテレビの前で食べて。
- 応答者の方々の意見が全くない。悪い事があるかもしれないのに、なぜ絶対ないと言えるのか？
市民介入の測定もなし、セシウム回る場所をもう一度計算して。何一つ納得できない。
「わからない」なら実行しないで。差引で消えた数万ベクレルの放射性物質はどうなっていますか？
「どこに行ったかについては差し控えていただきたい」は横暴すぎる。楽しい日々を返して。
- 石巻市と宮城県にガレキ受入について問い合わせたが、市も県も広域処理に関して受入を要請していない
との返事。市はどうしてうそをつくの？＞30億というお金が国から出るので、市民の健康や安全より
お金に動かされている。市民へきちんとリスクを含めたうえでの説明会や広報を避けながら今日
に至っている。市民でもガレキ処理さえ知らない人ばかり。13日の議会で受入の可否をきめることは
絶対に許せません。「いのちを守る森の防潮堤プロジェクト」も政府でも検討されることになったので、
リスクを伴うガレキ焼却を見直して。市民の安全を守って。九州の安全な食材を届けること、
被災者を受け入れることが支援。

- 莫大な費用をかけて運搬することが被災地のためになるのか？他の方法は？もっといろいろな意見を取り入れて。市民が納得できる話し合いの場を。それなしでは本焼却はやめて。
- 出席して何一つ納得できない。ディスカッションのディスカッションの時間の足りない。雰囲気が悪く強制執行に持っていく空気を感じた。人体実験のようなものだと理解。
- 意見交換の時間が短すぎる。段取りも悪すぎ。ガレキの広域処理は全く必要のなものであり、東北の支援とは真逆にあるものだと確信。
- 何も納得がいく説明がもらえない。再度開催してほしい。安全という立場でしか問題を見ない態度が問題
- 放射性物質拡散の心配はあるのか？今回の説明では納得できない。市民はもちろんだが周辺地域に広く影響があると思う。海の汚染も心配。風評被害と片付けてしまっただけ。防潮堤にガレキを使う話があるので、希望に沿うのが道理にかなっている。
- 質問にきちんと答えてなく、ガレキ受入前提で話している。反対の人の恐怖、不安をきちんと考えてほしい。
- ガレキ処理反対。子どもが生まれたばかりで影響が不安。下関市人も風向きしだいで流れると思う。
- 来場者の意見に全く答えておらず納得できない。焼却試験後に妻の体調に異常があった。焼却施設周辺では健康被害が見れます。放射能との関係を否定できる根拠はありますか？
- 広域処理をすると子どもを産めない。私はアレルギーのため子どもにもアスベストや化学物質のアレルギーが出そう。試験焼却後で体調の変化が強くて出ている。焼却が始まれば市を出ざるをえません。
- 具体的な質問にしか答えないと多くの人にロシア製カウンタをとらせ提示しろというのは無理に近い。市長としてそれを求めるのは常識を超えている。識者の方がチェルノブイリでは症状がでていないなどや「わからない」と言っていたのは具体的な事例を多方面から得てないと思った。
- これからも市民との意見交換をしっかりと重ねて欲しい。
- 市は工業都市で空気が汚く、中国からの光化学スモッグが飛んでくるのにこれ以上のリスクを市民に与えないで。今回の話で安心でないことがわかった。市民の健康な生活を保障して。補償金で市民の生活を奪わないで。
- 放射能はいらない。九州を汚すな。原発もいらない。命が大事。市長は引退。
- ガレキ受入のメリットも分かったが、自然と命よりも大切なメリットって？
- ミーティングではなく、一方的。進行の仕方も疑問を感じる。一問一答形式でないと質問が分からなくなる。福島の方に答えなくて失礼。
- 低線量内部被ばくについて結論は出ていない。危険性は否定できない。地元でガレキを処理する対策を。
- ガレキ受入反対。わざわざコストをかけて運ぶ必要がない。放射能が心配。人的援助や安全な食料を届けること必要。原発再稼働のために市が標的になっている。
- 絶対反対。セシウムの量とか関係ない。市民の意見を無視して強行に推し進める市長に納得できない。独裁はやめて。
- 数値的に環境、健康に影響がない事は証明。早急に本焼却に取り組むべき。反対派は熊本からバスをチャーターしていると聞いた。
- 時間が短すぎる。臨機応変に延長すべき。識者の回答が見当違い。私がガンになったら市は保証しますか？もっと慎重に会を設けて。
- ガレキ焼却せず、気化放射能でアスベストで地元の産業と市民の健康を守る行政でいて欲しい。
- 再度開催して。意見交換の時間が短く納得できない。防潮堤に利用する方法も考えて。
- お金をかけたイメージビデオが洗脳っぽい。一方的な説明はおかしい。反対派の説明時間がないのがおかしい。市長は充分説明するまで受入を決定しないで。6月議会の表明は△リ。
- 行政同志のご縁と深いつながりを感じた。絆は命を守ることが最優先にして欲しい。
- もっとしっかりと意見交換したほうがいい。本焼却になってからどうやって線量を測り安全を確認していくか。線量が高かったり、上がった時はどうやって焼却を中断するのか。
- ふつうゴミと混ぜて燃やしたのでよく分からなかった。全く安全という感じがしない。やっぱり反対。
- バグフィルタは放射性物質を取りきれないとメーカーが言っていた。どこのフィルターだったら99.9%とれるのですか？甘く見ていませんか？行政関係者は本気で思っているのか勉強不足。

- 妊娠六か月です。受入反対。赤ちゃんの将来を保証してくれますか？下関にも被害がきます。止めてほしい。
- 人の命が関わっている事に対して市民の声は受け入れませんか？
- 全く話にならない。安全性の押し付け。環境都市と言えるのか？リスクはできるだけ減らすという予防策がまったく理解されていない。
- もっと説明の場を設けていただきたい。一つ一つ解決していった。結論は9月議会まで持ち越して。反対ですがもっと対話を。
- 市民の不安が多いのが実感。
- 受入反対！安全なら現地で処理すべき。風評被害はすでに出ている。国に対策を求めても解決しない。市民への配慮が全くない。市長の自己満足。
- 受入理由が分からない。健康が脅かされるのに。試験焼却も8ベクレルでは実証したことにならない。
- 強行政治はやめて。反対市民も大事な市民です。もっと市民の声を聞いて。ちゃんと仕事して。
- たくさん手を挙げている人がいるのに無視して終わらせるのはおかしい。大好きな北九州市が嫌われる事のないように。
- 客観性が全くない。質問に対するまともな答えがない。焼却した場合の風評被害は防止できない。命の森の長城プロジェクトを支援すべき。なぜ不要なことをやって市民に不安を与え漁業、農業、観光をダメにするのか？今まで市長を応援してきたが、失笑した。
- 一方的な話で不満。質問は良かったが、回答がきわめていいかげん。テレビで見た内容と全く異なる説明にあせんとした。不必要な汚染ガレキを持ち込んで市民を危険にさらすのか？市民の安全を無視して強行するような市長はいらない。次は応援しない。
- 広域処理の量は全体の2割程度と聞いている。その量を現地で処理できないのか？現地でしたらどのくらい時間がかかるのか？現地で処理方法は焼却だけなのか？防潮堤は？現地で処理するのにお金がかかると言っていたが、金額等はしめされていない。詳細を教えて。
- 市長のガレキ処理に対するリーダーシップ、意気込みを感じることができた。市民に対して辛抱強く繰り返し説明しなければならぬ現実が悲しい。
- 時間が短い。議論にならない。内部被ばくの見識のある医師を連れてくるべき。セシウムは1個でも細胞を気づつけるはず。医学的に証明できない以上証明できるまで行うべきである。ガレキは持ち込まないよう要望。
- 最初から結論ありきでおかしい。御用学者の話はとんでもない。市民の話を聞いて。政府が広域処理させようとする真意は脱原発への機運が広がる事への恐れであり、全国自治体に受け入れさせることで抵抗感をなくそうとするものである。政府も目論見に加担すべきでない。市は政令都市内でトップの高齢化である。若い人たちが安心して子育てできるように配慮すべき。うけいれは絶対反対。今回だけでなく、各市民センター単位で開催を希望。
- 防潮堤に賛成。風評被害の問題（松山の修学旅行中止問題）。ガレキ輸送中に事故でトラックが燃えたら？
- 安全性を十分に確保し、風評被害対策をしっかり。被災地の支援の一つとしてできることからぜひ行って欲しい。
- 市議の全会一致に違和感を感じた。「絆」にまどわされていませんか？広域処理の正当性はどうか？平行線です。市長の正しい判断を望む。騒ぎ立てる若者もどうか？
- 絶対反対。市民の事を本当に考えているならそんな事はしないはず。こんなために市長や市議に投票したわけではない。
- すでに広域処理の必要はないとの事実になぜ強行するのか？市長や市議は市をダメにしたいのか？市だけでなく周辺自治体も多大なる影響を受ける。検査結果は全くのデタラメ。市長はもっと勉強して。市長が伝える数値はねつ造されていて間違っている。専門家の意見は当てにならない。
- 市長の「安全・安心」は分かったが、それは担保されるのか30分では理解できない。低線量被ばくの問題については想定内の回答。対話の時間と機械を継続する必要がある。
- 市長の「具体的な質問、懸念についてはじっくり考えたい。」との発言は、メンタル的な問題への回答はむずかしいと思う。専門家を用意して。
- お金よりも市民の命を優先して欲しい。政府、東電、メディアはうそを言わないで。

- 手荷物チェックに驚いた。市長が市民を信用していない事をストレートに感じ、残念。これでは市民も市長を信用できない。自然放射能と人口放射能を同じに考える事が納得できない。市民の質問に全て答えないのはおかしい。風評被害は国が責任を持ってない。外国では日本の本当の汚染を知っているからどうにもできない。
- 言っている事に納得できない。来場者の話が良かった。九州に運ぶことはお金をムダにし復興を妨げる事。安全でも九州までは来ないのが復興支援。震災を食べ物にするな。ガレキ受入絶対反対。
- こんな説明で安全と言われても信用できない。危険の可能性があるならもっとゆっくり考えて話し合うべき。
- 安全性が確実でないのに、一時の実験数値が低かったとして燃やすべきではない。実際は異なる。被災地を支援する方法は他にもある。ガレキは拡散するべきでない。バグフィルター埋め立て処理は所詮人間がやることだから、必ず間違える。だから原発事故も起きた。もう一度開催して。
- ゴミ袋有料化の時は小中学校校区単位で説明会があった。将来の被ばくによる後遺症、生命にかかわるので慎重な説明と判断をお願いしたい。被災地への支援は、焼却場建設の費用を出す、民間も動員して機材や車を提供、人的な支援を。
- 行政はよく努力している。反対意見は自分の事しか考えていないと思う。宮若市も北九州市と歩調を合わせて被災地支援のために努力すべき。
- ガレキ受入反対。反対が多いのに燃やして灰を埋めてもいいのか？市民、他の県民の意見を聞いて。市の切れ目で放射能が切れるわけではない。
- 絶対受入ないで。九州の食を守りたい。宗像市で農業をやっているが、北九州市の農家の人がガレキ受入を試してみようと発言した。市民はモルモット？人体実験？ひどい事です。
- 結局広域処理が経済的なのか分からなかった。無い所に有るを持って来るのだから、危険だと思った。受け入れる以外の解決法、対策を示すビデオが上映されないのはフェアでない。
- 全く納得できない。市長は市民の意見を聞かない。質疑応答は一問一答にして。全く答えていない質問があった。市の意見を市民に押し付けないで。市民の意見を聞く市長になって。それが市長の仕事。リコールしたい。
- 時間が短く後半ははしょった。意見交換は反対意見の主旨が理解できない。反対派の拍手ややじがうるさい。
- 風下の山口県でも市のガレキ受入に対して不安が広がっている。山口県民へも説明会を。
- ガレキ受入の気持ちは分かったが、安全性については納得できない。健康被害についてやはり心配だと思った。
- ガレキ受入絶対反対。市長はあらゆる本を読み人の話を聞いて。市長の言葉は賛成派、安全派の意見しか聞いていない。放射能のリスクも学んだ上でもう一度開催して欲しい。対話ではないので、誰も納得できない。まじな態度でもう一度開催を。
- 受入前提での話。反対派の声は全く聴いていない。説明もなし。市民の声を聞いて。絶対反対。避難したけど、行った先でいじめられて福島に戻った子どももいます。6回もです。実際に耳を傾けて悲しい事が起きないように体制を整えて。ガレキよりも一人でも多くの人を避難させて。
- キレイ事ばかり。質問に対する答えがない。ミーティングではない。受入には反対。市だけの問題ではない。もっと違う支援を。九州全域を汚染させる気ですか？責任はとれる？
- 質問の回答では専門家の方々の無責任な答えに驚いた。自分や家族の身体や自然を考えたらもっとよい方法があるのでは？絶対ガレキ焼却反対。5人中4人が病気にならなかったとしても燃やしますか？一人でも影響があれば燃やすべきではない。
- 安全の根拠に全く納得できない。質問に対する答えが国の見解を述べるにとどまり、建設的な意見交換の場にはなっていない。多額のコストをかけて九州まで運び燃やす必要があるのか？燃やすことは環境に影響があるのか検証すべきでは？防潮堤に利用しては？もっと市民との対話の機会を増やし、慎重に検討していくべき。
- 参加者を無視した進行や的を得ない回答。とても悲しい。燃やすこと自体がまちがい。子どもをロシアンルーレットに参加させるべきではない。勇気ある撤退でもなんでもしてください。
- 市のHPの内容をただ読んでいるだけ。都合の悪い質問はスルーで時間も短くて意味がない。ガレキの受入は反対。後から後悔しても取り返しのつかない。広域処理自体もナンセンス。多額のお金を使ってガレキを運ぶなら被災地への支援に使って。本焼却ありきのミーティングはただのアリバイ作り。最終処分場に北九州市がなくなってしまうと考えると不安。

- 今回の市の対応は不十分で安心できない。調べる方法も試験焼却は、量も正確さも欠けている。理解を得るため具体的な安全性の確保と調査と対話を希望。ガイガーの数値を欲しがる様子は市が市民と土地を使って実験をされるような不信感がつのった。住みたい都市には思えない。
- 一方的な意見で討論にならない。被災者を助けようと思う方法がなかった。人としての道を考えて欲しい他の自治体を先駆けて受入を決めた市長と市議に敬意を表す。
- 反対意見ばかりで不愉快。他県から反対しに来た人たちに怒りを感じた。ガレキ受入は大賛成。放射能の影響など論外。市が安全だと言っているの信じて。受入で被災地の人たちに貢献を。
- 十分な時間がなく、司会進行が不能。会場がヒステリック。安全性を説明するにはまだ時間が必要。今のまま本焼却が進むのは絶対に反対。
- 遠くからわざわざ持ってくるのは全くナンセンス。防潮堤に利用を。
- 市長のていねいな対応が良かった。ルールを守らない反対、賛成派どちらにも厳しい対応を。
- 反対派の独演会では意味が無い。個人的には賛成で被災地の状況を把握している。反対する理由がない。県内には最終処分場で働く人もいる。反対派に負けないで。
- 税金の無駄遣い。広域処理でいくらmのらったのか？被災地は喜ぶのか？市民の意見をしっかり聞き入れて。ガレキは再利用できる。被災地では必要。焼却することが本当の支援？
- 時間が足りないのは分かるが、説明を飛ばしすぎ。質問と答えがちぐはぐ。市だけの問題ではない。受入絶対反対。今日だけできめないで。全然納得できない。ガレキではなく被災者を受け入れたい。市長の英断に期待。
- 市は受入前提で安全だと言い続けている。市民の意見にも耳を傾けて。危険なものは受け入れないという姿勢ならないのか？大人が選択したツケは子どもたちに押し付けることになる。考えて。子どもたちに選択責任はない。
- 受入反対。市長は具体的に数値を出してもらわないと批判として受け入れることができないと言うが、民主党のつながりで反対できないのでは？多くの市民のNOを国に伝えるのが市長の仕事。市長は市民から選ばれているのだから、一番声を聞かないといけなはず。馬鹿にしないで。
- 意見を言いたい人がたくさんまだいるのに、途中の打ち切りなんて、何のための意見交換だったのか？不信感でいっぱい。安全とはっきり言えないことを押し付けるのはやめて。
- ばかばかしかった。次は落ちるよ。質問に答えてない。逃げた。とにかく持ち込まないで。放射能は食べ物に入って全国に流通している。内部被ばくしている。そのうえ産廃も全国拡散、リサイクルされて身近にある。これ以上原子カムの横暴を許し、私たちのお金で援助しないで。
- 市長は安全と言うが、未来の健康に害は必ずある。市のきれいな土壌を大切に。反対。違う事で助けてください。
- 時間が足りない。放射能が環境中に出れば、取り返しがつかない。少しだけなら安全でない。100%が安全。バグフィルターも信用できない。安全ならガレキの全量をカウンターで測り、炉内で100%セシウムを回収して。反対。
- 来場者の大半が市外からで、大きく拍手をする。正しく静かに議論がされず、怖い思いをした。市民の多くの意見を聞く場になってない。冷静な判断ができる環境で意見を聞きたかった。大賛成。
- 自分の生まれ育った北九州市で真っ先に受入を検討することでほこりを感じる。反対の声に負けず進めて欲しい。
- 早く受入の結論を出して行動を起こすことが必要。他の自治体も踏み出せるようになる。東北の復興が進む。北九州市の優しさを示しましょう。
- 予定通りの結末。当初はガレキ受入に賛成でしたが今はどちらでもない。防潮堤に使ってみては？
- 時系列な説明に流れていたが、3項目の話が聞きたいと思った。市民向けミーティングに他地域の組織がらみの多くの人参加している。対象は誰？基本的に市民が中心となるべき。意見交換になっていない。感情論や自分の主張を押し付ける人が多い。議長は整理をきちんとして欲しい来場者の質疑マナーになっていない。
- 質問の本質的な答えになっていない。あいまいな発言ばかりで残念。ガレキ焼却は絶対反対。
- ミーティングは公平でなかった。ガレキ受入に反対。市長は市民を守って。少しでも危険と言われるものを受け入れないで。
- 市民は水も回収されたのに、市長には水が用意されていたのは不公平。受け入れないでください。数値は信用できない。被ばくはこれ以上しないで。子どもたちの笑顔と健やかな日々を守りたい。燃やさず防潮堤に。

- 来場者の意見、不安はよく分かったが、識者の回答は全く理解できない。市民を不安にさせてまで受け入れるのはおかしい。市民を守るのが市長の役目。風評被害は一度起きたらおしまい。少しでも可能性があるなら受け入れるべきではない。賠償金などお金で解決できることではない。不安も病気の要因。放射能があるなしに関係なく市民を第一に。
- 安全性に対する論議は元となるソースが異なるため、平行線。しかし安心を確保するために土壌調査のモニタリングポイントを強化。今後も市民、周辺市や自治体と丁寧なコミュニケーションをとって。
- 市長を支持していたが、最初に議会決議を押し付けられ、受入の方向に進む市長の姿勢を危惧。残念。わざわざ放射能の拡散を進める必要はなく、被災者を受け入れるべき。
- 市に持って帰ることのメリットが分からない。市民なのに発言できない。数値を言われても本当に大丈夫か？安全といわれた原発でも問題があったのに。魚に影響はないのか？人に影響がなくても食べ物に影響があるのか説明がなかった。市民立会いでチェックを行うなどしてもっと理解を求めないといけない。
- これを受けて自分にも被害が出て後悔するのは市長自身。これだけ反対する人がいるのに無視して受け入れたら信用はなくなる。
- 自分に都合のよいデータばかりでダメ。きちんと質問に答えられる人が一人もいない。ガレキではなく人を受け入れて。市の放射能測定には疑問。市民として受入反対。被災地やホットスポットで九州の食べ物を必要としている人がたくさんいる。避難したくてもすぐにはできずにそれでもがんばる親子を見殺しにしないで。九州を汚さないで。
- 市民の意見にきちんと答えてない。安全だという方法、根拠、以前との比較を分かりやすく明快に説明すべき。これだけ受入反対の声がある中処理を押し進めるのは暴挙。
- 質問に答える。ガレキの代案があるので検討してほしい。ちゃんと説明の場を設けて。
- 市民は市での処理に対して、不安不信感をました。焼却を再度行う前に開催を。
- 被害が出てからでは手遅れ、やめてください。宮城県に電話したら、宮城に処理場を作って処理する方法もあると言った。
- ガレキ受入反対。危険性がある意見がある以上するべきではない。県外にも影響がないとは言い切れない広域処理はしないで。
- 安全な放射能などない。内部被ばくの論点がない。少しでも口に入れば体内に蓄積される。ずっと被ばくする。低量でもガレキを持ち込み拡散すれば広がる。可能性が1%でも増える。出している数値も一般ごみとまぜている。それでは納得いかない。ミーティングになってない。
- 意見交換の時間が少なく、市長の講演が長く、市民の意見があまり聞けなかった。せっかくのミーティングなのに時間が短い。疑問の残る会。もっと市民との対話の機会を作るべき。
- 回答をメールで①フルコンバックのままベクレル測定する方法と、測定器の機種、メーカー名。
②アスベスト、ヒ素などのセシウム以外の具体的科学物質対策はどのようになっているのか？
③広域処理費用で、ガレキ近くの仮設住宅を現地の業者を使って移動させては？④南相馬市などガレキを欲しがっている被災地へ集めるといふ提案をどうか？市としてどう考えているか？
- 市長の論点は理解できたが、それぞれの論点の結論にとって、重要なソースが信用できないものばかりで困惑。市長は議員や市民や業者からせつかれて本当に大変だが、市の5年後だけでなく、何万年におよぶ問題なので、どうか「結局わからない」ようなことをやるのは無責任。
- 市長と話し合おうと熊本から来たが、全く意見をやりとりせず、市側の説明だけで終わった。市長は数字やデータを交えた反論には「喜んで耳を貸す」と言ったので、データを。ロシア製SOEKsというガイガーカウンターで国際会議場の空間線量は0.187μSv/hです。私のガイガーの故障？これが安全な線量？
- ガレキ処理は、安全ありきの話が先行して腹立たしかった。生態系への影響は大丈夫なのか？生まれたばかりの赤ちゃんは大丈夫？微量の放射能だから見過ごしてしまうとは将来に対して不安。放射能の被害は長い年月をかけて発症します。わざわざ放射能汚染を広げる必要はないと思う。
- 山口県周南市から来たが、北九州市と山口は隣で他人事ではない。今だに広域処理による汚染の安全性について納得いかない。これ以上安全に住めない場所を日本に増やし続けるのは、もっとも危険な事。これからの子どもたちのために絶対に放射能汚染を広げてはいけない。少量づつでも内部被ばくは続き、子どもにまでDNAに影響するのは恐ろしい。その多額のお金を福島の子どものたちや妊婦さんに使うべき。
- 被災地だけが負担を抱えるのは間違いガレキは関東より上で処理すべき。今の日本でkの九州は唯一と言える低被ばくの地だと思う。将来九州の食べ物が安全に食べられてよかったと言える未来は、ガレキを受け入れてしまえば無になる。受入をやめればいい。この未来は守られる。本当に心配。転居も考えています。日本のために考えて。

- 試験焼却で見た放射能の数値が目で見分けるように映像にして見せてほしい。それをメディアやHPで公開して欲しい。焼却灰を埋めた場合の走者線量だけでなく、燃やした時の周辺の放射線量を調べて出してほしい。ガレキ受入、焼却絶対反対。ガレキ受入しないという選択肢は？風評被害対策以前に受け入れるべきかどうかもっとするべき。焼却を繰り返すと数値は上がると思う。
- 意見交換は全く質問者の質問にきっちりと答えられているとは思えない。市長も産業医大の先生方の「内部被ばく」についてももっと勉強すべきだと思った。このようなミーティングでガレキが受け入れられるとは思えません。
- 正常な議論ができない人が集まっている。特定の政治的活動家がみんなを先導しているのでは？しっかりと耳と傾けないのであれば、ミーティングを何度やっても意味が無い。早く受入を決断すべき。
- 検討会のメンバーに市民も入れて。焼却に関して市民投票を。数での安全性は見ても分からない。実際に放射能測定器を市内各地につけて、市民が自分の目で確認できるようにして。市民の不安も考えて子どもの未来が心配。
- どうして復興支援なのに40億のお金が市に入るのか？宮城県の人を助けたかったら、市がお金を出せませんか？それともお金ありきですか？もし健康被害が出たら絶対保障できますか？病気になって命をうばわれてからでは遅い。
- 何か問題が起きたら市長はその責任を国にとってもらおうとしている。
(責任転嫁、自分の身を守る事しか考えていない)防潮堤に協力しては？
- アスベスト等、現在危険物とされているものもガレキには含まれている。それに対する責任は？初めての参加ですが、市長側の医者はどうやって選出？市民としては支持できない。もう一度開催を。
- 意見交換の時間が短すぎる。ガレキ受入反対。これ以上日本中に放射能をばらまかないで。心配があることはしないで。お金の使い方を考えて欲しい。「健康を守る」ことが大前提。別の支援の仕方があるのでは？
- 希釈をしない。できるだけ小さく管理しやすくする。混ぜても線量は減らない。一般ごみプラントを放射能専用プラントに近づける。ハグフィルター→ヘパフィルターで対応。健康にコストは付きものなら環境都市の名を汚さぬように原発並程度の改良プラントにして実施。技術を東北へ写し、東北の炉での再飛散を止める。被ばくを少なくするための受入でなくては東北の復興につながらない。
- 129ある市民センターでも説明会を。トップをきって試験焼却をしなければいけない理由は？ガレキ処理は市長の命取りにつながったのでは？との風評被害が多くあり。今後ガレキ処理した時、当初のような厳しい受入検査をしながら作業できるか？
- 医療放射線利用による安全説明は不愉快。被災地への支援はガレキ受入焼却のみではない。全国に拡散に繋がる広域処理はやるべきではない。閉じ込めることが世界の常識。安全について重ねて議論の必要があり、説明会などの繰り返しを続け、容易に結論を出さないことを求める。再度開催を。
- 福島県郡山市から来ています。納得できない。ガレキと福島の子もどっちが重いですか？ガレキのお金で福島の子もたちを支援して。福島人は九州、北海道の野菜を子どもにと思って食べさせています。その思いまで取り上げないで。市長に応援できない。
- 市長は一方的。意見交換する気がないことが分かった。市側も何もわかっていないということがわかった信じられない。受入不可能。本焼却ではなく防潮堤について勉強してから決めてください。
- 質問者の質問に答えられていないものばかり。わからないものに対して安全だと言われて、誰が信用できるのか？市への疑問が深まるばかり。ガレキ受入の交付金を全て東北に反して。お金は受け取らないで処理したらよい。莫大なお金とひきかえに人の命を引き渡すあなたたちが許せない。
- 全て行政の責任で行うというが、責任が持てない問題なので反対している。将来の子どもの命に責任が持てると考えているところがおごった考えだと思う。重大な決断なので住民投票が必要では。議会一致は明らかにおかしい。利権が絡んでいるのは明らか。残念。ガレキ処理が進まないのは政府の責任。被災地に早くお金を回さないから。防潮堤が最適だと思う。九州はガレキを受け取らず残すべき。本当の支援とは安全な食の提供と安心して住める場所の確保。なぜ運動会の予行練習中に試験焼却をしたのか？実際に健康被害が出たと聞いている。そこにも大変疑問。市長の毅然とした決断を期待。環境都市北九州が聞いてあきれろ。
- 福岡市など、安全性について確信がもてないとして受入を保留している自治体がたくさんある中でどうして、北九州市は早々に安全性を確信して受け入れるのか分からない。
- 市のせいで話し合いが出来ていない。時間が少なすぎる。ガレキを処理することは人殺しと同じ。
- 市長はきちんと説明責任を話していなかった。また少ない時間なのに他の支援活動のアピールが長い。安全性をしっかりと検証、説明したうえでと言ったが、今回のでも全く果たされておらず一方的。誰が理解し、納得するのか疑問。質問の例で市長が具体的なデータに向き合う旨を言っていたが、そのデータが出る＝実害になってしまうことなので、遅すぎる対応で取り返しがつかなくなるのでは？

- 市長はこの問題を軽視している。時間が短い。試験償却前に説明会もなく市民二人を逮捕してまで強引にやる市に理解できない。環境未来都市という名前は一体？放射能は1ベクトルたりともいらぬ。金より市民の健康が大事。考え直して。
- 質問に対する答えが明確に分らなかった。今後さらに内容が深まることを願う。先生方が中立のように見えなかった。多彩な方の登壇を希望。
- 時間が少ない。市長の講演時間の必要ない。開催側で質問を設定するのはナンセンス。質問はフリーなはず。質問者の態度に問題有・福島からの避難者の質問に対する回答は？ガレキ処理反対。
- 2割広域処理すれば、2年後処理完了できるということですが、現地で年間4割くらい処理できることになります。広域処理がなくても2年半で現地処理できる。なぜこれほどのコストをかけて広域処理をしますか？広域処理が必要なら、近い地域でなく遠い北九州まで運んでくるのか？近隣の処理が満杯なら理解できるが・・・。
- 計算式の説明が不親切すぎる。ミスコミュニケーションでとても残念。ミーティングのやり方がまずかった。やり方を工夫してよい町にしましょう。予防は原則守っていただきたい。
- 宮城県のカレキは減っています。全く質問の時間が足りないので、再度ミーティングを開催して。新しい焼却施設も建ち、域内処理ができるようになった。鹿島JVとも契約。防潮堤プロジェクトも始まっています。広域処理は全く必要ない。被災地の復興を願うなら、カレキではなく人を受け入れて。カレキ受入は風評被害でなく、実害が起こる。
- 試験焼却は運動会シーズンに行ったのはなぜ？臨時休校などの対応はできなかったの？市長は具体的な意見と言ったが、ロシア製の測定器で測った女性のコメントに対して、具体的にどういった対応をしたのか？
- 反対派の意見で納得のいく質問が多かった。市長は市民に安全かどうかの疑問に全く答えてなかった。実害が出て人に対して責任が取れないならする必要はない。東北のカレキは東北で処理できると現地の人が言っているのに、国がそれでも広域処理が必要と言った根拠が全くなかった。福島の人声は聴いていませんか？市が測定した一部の線量だけでは納得しない。病気になったら怖い。
- 自分の内面と向き合えば、頭で考えればわかることだと思う。今こそ勇気を出して欲しい。
- 市の安全の説明は納得できない。自然界の放射性物質と人体に害のある放射性物質を一緒にしたら誤った考えになる。人の生み出した放射性物質が危険なのは、チェルノブイリで実証済み。人に害になる物質を薄めたから、大丈夫と飲ませることは間違っている。人として間違っている。本当に正しくみんなが幸せになることなら、こんなに反対される事はないと思う。
- 被災地からの要請、国からの要請で進めるのではなく、現地の思いを十分に考慮したうえでもっと議論の時間をとって欲しい。原発誘致の時と行政のやり方は変わっていない。優先順位はどうなっていますか？守りたいものは何ですか？心から賛成と思える支援を望んでいます。
- 放射能の測定をする場所の基準はどこで決定しているのか？もし健康被害が出た場合の補償についての見解？安心できる理由の開示？反対を表明した市町村の本決定に至るまでの期間？自治体に関しての見解？
- お金が欲しいだけでは？石巻のためではなく、お金のため？というのが分かりました。
- 理解に苦しむ。何のためのミーティング？質問したい人ならたくさんいたのにほとんど質問をすることもできず、終わった。説明会を開いたというだけの形だけのもの。時間のムダ。これで市民の理解をえられていると言うのか？反対している市民は全く納得していなかった。このままで受け入れてしまうとしたら、もう市長ではない。怒りを通り越してあきれます。
- 意見交換と言ったが、全くできていなかった。わけが分かりません。これが市長のやること？もっと市民の意見をしっかり聞くべき。40億円のために市民の健康をおびやかすの？
- ①根拠法があいまいな点②IAEAによる放射性物質の集中管理原則、OECDによる汚染者負担原則という国際ルールが無視されている。③200℃のセシウムでも1000パスカル程度の蒸気圧があり、沸点以下でもセシウムが気体化し、ハグフィルターにより保護されない可能性がある等、放射性物質焼却専用炉以外で焼却する危険性がぬぐえない。
- 自然放射線は心配ないが、人口放射線は危険なものであることを市は分かってない。風下で線量を測定して。現状は地元で処理可能になっていると思う。判断するにはまだ早すぎる。
- 一日も早く被災地の復興の手助けを市民で協力すべき。反対派の意見も分かるが、絆で結ばれる日本人として協力すべき。
- カレキを焼却する灰を全部調べて、焼却灰を埋め立てる際、風評被害が出た場合どうするのか？
- 賛成派の意見は届かない。科学的見地からの冷静な判断を望みます。仮に風評被害が発生したとしても、私は北九州市の農水産物を食べます。

- 意見交換については、答弁がわからなかったのではなく、質問者の態度がひどかった。あの状況ではどの会に参加したいとも思わない。悪意ある運動家に振り回されず、日本のためにしっかりと進めてください。
- 議会の受入も感情的な部分からであり、反対もまた感情的。理性的な判断を市民に押し付けるのは無責任
- 市長の藩土は、石巻市の惨状ばかり強調し、情に流させようとしているのか。市民を見て欲しい。きちんと市民にたいして対応していない。時間なんて伸びていい。悩んでいましたが、ミーティングに来て市の姿勢を見て、絶対に受け入れてはならないと確信。意見交換の場では市民の声をさえぎりました時間がたりなければ、もっと多くミーティングを開かないのか？専門家とされる人は偏った意見の人ばかりを選んでいる。なぜ危険を指摘する専門家も均等に入れられないのか？全く納得がいかない。受入反対を唱える発言者たちの理論の方が、ずっと心に入りました。安全を繰り返すなら、危険だと心配する市民の声をもっと丁寧に聞き入れて欲しい。福島で被害が出るのは5年後と聞いている。何もまだわからない状態でガレキ処理など反対。
- 市民への説明をし、チラシも配ったと言いますが、説明会の案内を新聞でしりました。チラシは試験焼却が済んだ6/4に初めて市民センターにおいてあるのを読みました。あまりにも事が早急に進められていると思います。東京の家族に野菜を月2回送っています。安全な北九州の地を守って。助け合う事は必要だが、放射能汚染の可能性のあるガレキ受入は反対。
- 同じ日本人が困っています。助け合うのが当たり前。逆に自分たちが被災し、ガレキの山に囲まれた中で生活する事を考えて。自分だけ良ければ良いは間違い。
- 言いたい事は理解できたが、ガレキ処理は反対。安全と言われるのなら焼却灰は市庁舎の庭に持ってきても大丈夫なのでは？
- 28台のトラックを使って宮城県から運んだ費用が1400万円。どこが被災地の支援に？そのまま1400万円を被災地へ送った方がいい。
- 質問に何一つ答えてない。「もう決まっていること」前提の話がおかしい。こんな大事な問題を簡単に短時間で終わらせることがおかしい。もっと市民の声を聞いて。これで終わりですか？これからどうなるのですか？
- ガレキ処理に協力したいが、広域処理で燃やす必要はないと思う。ガレキではなく、被災者の大事な思い出の品をごみとして燃やすのではなく、資源として生かすことを考えている方もいる。防潮堤を応援したい。広域処理は必要ない。
- 話が一方的で全く理解できない。市民の話を全然聞いていない。話し合いが不平等だった。時間も短すぎる。ミーティングをもっとすべき。市民の理解なしで焼却を結構するのは横暴。一方的すぎる。これは話し合いではない。
- 全く理解できなかった。もっと生の声を聞くべき。このままでは日本崩壊します。福島の子を受け入れ、農作物を送ることこそ絆です。
- 市長の聞く耳を持たない姿勢に失望。やっと話の分かる市長と思っていたが、歴代の市長と同じ。質問の内容にも反対派の方の質問には答えず、想定内の答えだけを返すなど、ミーティングではないと思った。
- 調査検査を手落ちなくやられて、あとは断行あるのみ。市民の参加が少ないのが残念。信念を貫いてよろしい。
- 国や市に不信感を持っているのだから、関連のない外部の機関が測定しなければ、信頼できる値と言えない。市の説明した内容は理解したが、全く信頼や納得につながる要素は見つからず、かえって不信感が増した。
- 基準値以下でも受け入れるガレキが大量であれば放射性物質の量も多くなる。単に重量あたりの基準値を守る事が安全確保に結びつかない。世界では北九州市がとんでもないことをしていると言われている。今回のミーティングは、市民のためだと思えず残念。今後が不安でならない。時間が足りない。
- 安全だという根拠がわからなかった。ミーティングでのアンケートは、今後は全員にいきわたるようにして欲しい。焼却炉内部の放射能濃度を毎日測定し、公開して欲しい。作業員の方の安全にもかかわる問題。他のゴミと混ぜて焼却しても、放射能の総量は変わらない。北九州市への持込み自体反対。本日または後日のミーティングの内容も公開して欲しい。住民投票で決めるべき問題。試験焼却後の灰の管理を確認したら、ずさんなので不安です。
- 風評被害ではなく、実害。内部被ばくはレントゲンとは違う。ガレキを受け入れることが支援ではない。放射性物質を西日本、四国瀬戸内海に撒き散らし、国民の命を奪い取る事。少量のセシウムでも危険。安全性の保障は何もない。西日本、日本全国の健康、命を奪って正しいのですか？子どもたちのためにクリーンで安全な土地を残すべきでは？感情論ではなく、クリーンな土地を日本に残すかどうかです。微量だからいいなんて間違い。
- 今回の広域処理について、問題なのは復興予算を使って事業を進める事に反対。結果的に宮城県への負債となり、25年のローンを県民に負わせる形になる。

- 中途半端。意見交換でも何でも無い。専門家はタジタジで・・・。市長は目の前でその食べ物、水を飲めますか？九州をあてにしてきている被災者の方がたくさんいます。九州にできる支援をしていきたい
- 世界では放射性物質を燃やすことはタブーとされている。ありえない。下田市ではとても高い放射線量がでていて。一方的な映像をながされているのは、信じられない。後で健康被害が出てからでは遅すぎる。ひどすぎ。会話になっていない。
- 感情論では無理。市民の代表として、危険の可能性を回避できない人は無能と変わらない。自身に都合のよい机上のみで進めるようにしか聞こえない。市にはがっかり。最低。会場の人ほとんどが反対している事を目で見た。みんな見てます。わかりますか？
- 根本的に間違っていると思う。回答が全くなかった。市長はもっと反対の意見にもしっかりと耳を傾けるべき。市長の立場だから、しっかりと真実に目を向けて欲しい。意識が低すぎる。悲しい。たくさんの意見がある中、なぜ時間制限をし、すぐに終わらせ、聞く耳を持たないのか？これではただ名目だけで、強行突破しているのと変わらないと思う。未来の事をもっとしっかり見て考えて欲しい。
- 時間延長してもっと意見を聞くべき。チェルノブイリの子どもの現状など、ドクターの見解はひどかった受入の前に東北の復興の全体像を考えよ。森の問題など。なぜ北九州なのか？最終判断の時は再度ミーティングを。
- 純粋に話を聞きたくて来たが、地元以外の人ばかりで異様な雰囲気とびっくり。地元以外の一部の過激な反対派のために荷物チェックや警戒態勢。同じように扱われたくなかった。意見交換がめちゃくちゃで、せつかくの場が静かに話を討論したかった。うるさくする人がたくさんいて、話をきちんと聞いたかった風評被害は、海外に対しては、どのようにするのですか？市は貿易の港。私も海外との取引の仕事をしているが、震災以降仕事が減ったが、今少しもどりつつあります。ガレキ処理によって仕事が減ることが不安。取引先に説明しても納得してもらえない。切実。住民投票をするなどして、もっと意見交換したうえで、決定して欲しい。これからの未来の子どもたちのためにも正しい選択をしたい。
- 意見交換があまりに激しい。きちんと話が聞きたかった。残念です。うるさすぎる。まわりは、他県の人ばかりで、なんだか旅気分であらわれているようで異様な雰囲気ととてもいやな思いをしました市民のみに限定することはできなかつた？もっと冷静な話し合いが出来なかつたのでしょうか？
- 安全の確保を大前提として、被災地の実態をどうしているのか、他人事でなく、国民として責任をばたすべきでは？県として、市として前向きな対応を。市民の誇りを持って。
- ガレキ処理では、被災者の痛みを分かち合うという考えからは程遠いと思う。1年目は39500 tの受入だとしても、2年目からは目いっぱい受入を実施してほしい。市長は勇気をもってがんばってください。
- バグフィルタによる99.9%放射能処理が防げると国と市の見解だが、その装置を作っているメーカーの見解として、放射能を十分カット完了という試験実験を行っていると言えない。バグフィルターを受け入れし、検査も検出されずが、今回の報告で0.1%検出されたとの報告であり。検出されずから、検出されたとの報告訂正。煙突付近の放射能を計測した方がよいのですが、検査報告がない。試験焼却のデータ報告も平均値でされていますが、細かな検査データが出されないのか？放射能の内部被ばくは数値の低い高いだけではなく、メンタルの面が大きいと考える。九州をもう少し被ばくから守って。セシウムの煙突内部の検査報告もお願いします。
- 質疑応答の時間は大変聞き苦しかった。特に反対派の方にはあきれてものが言えない。進行を妨げる人を退出させて欲しい。
- 国の基準が正しいと感じていておかしい。宮城県人です。ガレキ受入反対。もう石巻で処理できます。お金や時間をかけて市へ運ぶ必要はありません。市長はいくらもうかりましたか？

以 上